

## 子育て講座「絵本セラピー」

令和3年2月18日(木曜日)

2月の子育て講座は、お母さんの癒やしの講座『絵本セラピー』でした。

講師の野澤 みゆき さんは、日高町在住の絵本セラピストとして各地で講演をする一方、富川高校では図書室の司書としてもご活躍されています。

今回の11組の参加してくれた皆さんは、絵本セラピー講座を受けるのは初めてという方がほとんどで、中にはお父さんの姿も見られました。絵本を通して、自分と向き合うことで今まで気付かなかった自分の良いところを見つけたり、我が子のことを見つめ直すことで、改めて我が子に「生まれてきてくれてありがとう」と心から思うことが出来ました。『スリーポイント自己紹介』と題して、今日の呼び名・出身地・好きな飲み物の3つで簡単な自己紹介をし合ったり、「春になったらしたいこと」「この一年思ったこと・感じたこと」などを共有していました。

その頃9人の子ども達は、スタッフやボランティアさんと一緒にわくわく広場であそんで待っていました。



## ～メディアについて～

今私たちの周りには、メディアのない生活が考えられないほど、たくさんのメディアであふれています。でも本当は、乳幼児の発達にテレビやスマホは必要がないと言われています。長時間それらのメディアに触れていると「目線が合わない」「表情が乏しい」「言葉の発達が遅い」などの影響が出てくると言われています。「見てるとおとなしい・静かにしてくれる」と、お子さんがぐずるとすぐにテレビやスマホの画面を見せてしまいがちではありませんか？赤ちゃんは泣いている理由を確かめてお世話をしてもらうことで、「自分に答えてくれる」「自分を愛してくれる」ということを知り、お世話している人との愛着関係が築かれていくのです。まだ小さな子にとって、信頼できる大人との愛情関係は大切なことです。声や動きに対して応えるように、親や周りの大人が目と目を合わせて働きかけてあげることが、言葉の土台をつくるうえでもとても大事なのです。お子さんが赤ちゃん時から大きくなっても、お父さんやお母さんの声かけが心にいつまでも残っているものなのです。

## ～ひなまつり制作しています～

わくわく館では、2月11日(木)から『ひな人形制作期間』に入っています。期間中のわくわく広場開放時間内であれば、いつでも作ることが出来ますので、是非自分だけのお気に入りのおひな様を作りに来てくださいね。

期間…2月11日(木)～3月2日(火) わくわく広場開放時間



## ～3月の子育て講座～

3月18日(木曜日)「ウイルスや風邪に負けないカラダづくり」 開場9:30 開始10:00

講師 日高町管理栄養士 藤川 七洋さん 申し込み 3月17日(水)までに申し込んで下さい。

人数 10組程度 お子さんも一緒に参加できます。